

ガバニングボード（第98回） 議事要旨

1. 日 時 令和5年3月2日（木） 10：35 ～ 12：00

2. 場 所 中央合同庁舎8号館 6階623会議室

3. 出席者

総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）議員

篠原議員（座長）、上山議員、梶原議員、菅議員、波多野議員、藤井議員、梶田議員、
佐藤議員

内閣府

奈須野統括官、坂本審議官、井上審議官、高原審議官、須藤プログラム統括、植木参事官、
五十嵐 追跡評価WG座長、佐相PD、後藤PD、鈴木企画官、高村参事官

4. 議 題

- (1) S I P第1期追跡評価結果とりまとめについて
- (2) S I P第2期課題評価結果とりまとめについて
- (3) これまでのS I Pでの社会実装に向けた論点とその対応策について
- (4) S I P第3期とBRIDGEの制度運用について
- (5) S I P第2期プログラムディレクターからの最終成果報告について
 - ・フィジカル空間デジタルデータ処理基盤
 - ・I o T社会に対応したサイバー・フィジカル・セキュリティ

5. 配布資料

資料1 S I P第1期追跡評価について

資料2 令和4年度 S I P第2期 最終課題評価結果（案）

資料3 令和4年度 S I P第2期 最終課題評価 採点結果とりまとめ

資料4 これまでのS I Pでの社会実装に向けた論点とその対応策について

資料5 次期S I P制度設計等に係る有識者検討会議（第4回）議事要旨

資料6 S I P第3期とBRIDGEの制度運用について

資料7 説明資料（フィジカル空間デジタルデータ処理基盤）

資料8 説明資料（I o T社会に対応したサイバー・フィジカル・セキュリティ）

参考資料1 報道結果報告（「国家レジリエンス（防災・減災）の強化」実大部材地震挙動
解析システム開発）

参考資料2 最終成果報告書案（フィジカル空間デジタルデータ処理基盤）

参考資料3 最終成果報告書案（I o T社会に対応したサイバー・フィジカル・
セキュリティ）

6. 非公開理由

議題（１）～（５）について、非公表資料を用いた議論を含むため、非公開とした。

7. 議 事

- （１）S I P第1期追跡評価に関して、ワーキンググループでの議論を踏まえた評価結果のとりまとめについて審議し、決定した。
- （２）S I P第2期課題評価に関して、ワーキンググループでの議論を踏まえた評価結果のとりまとめについて審議し、決定した。
- （３）「S I P第1期追跡評価ワーキンググループ」及び「次期S I P制度設計等に係る有識者検討会議」での議論を踏まえて、これまでのS I Pでの社会実装に向けた論点を議論し、社会実装に向けた今後の対応策について了解された。
- （４）S I P第3期とBRIDGEの制度運用について議論し、運用体制の整備について了解された。
- （５）S I P第2期の「フィジカル空間デジタルデータ処理基盤」について、佐相プログラムディレクターよりS I P第2期の5年間での研究開発成果及び社会実装成果の報告を受けて、S I P第2期終了後の社会実装に向けた取組の方向性に関して議論した。
S I P第2期の「I o T社会に対応したサイバー・フィジカル・セキュリティ」について、後藤プログラムディレクターよりS I P第2期の5年間での研究開発成果及び社会実装成果の報告を受けて、S I P第2期終了後の社会実装に向けた取組の方向性に関して議論した。
ガバニングボードより、各PDに対し、これまでの取組について謝意が示されるとともに、研究成果の社会実装に向けて引き続き協力、支援いただくよう依頼があった。また、ガバニングボードや内閣府としても、関係省庁や産業界との連携などについて支援していくとの方針が示された。

以上